

特急データ復旧60分

# Win-get!

# Times

ウィンゲット  
タイムス

2012.9

Vol.2

## TOPIC

あなたの情報は安全ですか？  
BCPを作り大切な情報を守りましょう

データバックアップにより事業停止を  
「予防」しましょう

今から始めるデータのバックアップ

自動バックアップクラウドサーバー”Win-get!Cloud TENMA”

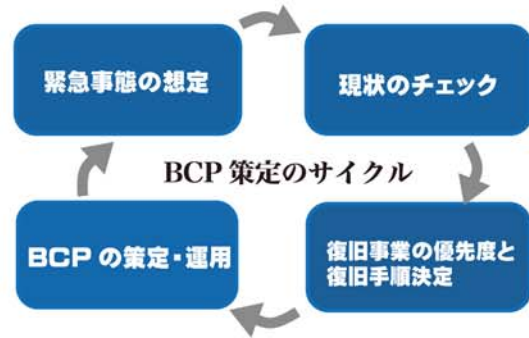
出張データ復旧実績  
全国受付拠点 MAP

# あなたの情報は安全ですか？ BCPを作り大切な情報を守りましょう

## 《BCPとは？》 Business Continuity Plan (事業継続計画)

災害やデータ消失などにより、製造やサービスの提供ができなくなるような、緊急事態への備えになります。事業継続が困難になるような事態に陥った際、損害を最小に抑え、早急な復旧を行う為にも、事前に具体的な戦略を考えておきましょう。

東日本大震災の発生により、多くの企業でサプライチェーンの寸断などの問題が浮き彫りになり、改めてBCPが注目され始めています。BCP策定に取り組むことにより、事業継続・早期復旧対策ができるだけでなく、自社の経営実態の把握ができ、さらに防災保険の優遇を受けることもできます。業務停止の予防と継続の為に、まずはできることから取り組むのが大切です。



緊急事態の想定	現状のチェック	復旧事業の優先度と復旧手順決定	BCPの策定運用
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバダウン</li> <li>・情報漏えい</li> <li>・自然災害によるIT機器の故障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にデータのコピー、またはバックアップを取っているか</li> <li>・IT機器故障時の支援業者のリストを作成しているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利益の高い事業</li> <li>・バックアップやりかばりの手順書作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定内容の周知</li> <li>・必要に応じて内容の見直し</li> </ul>

## データのバックアップで事業停止を「予防」しましょう

### 基礎知識

バックアップするデータの特典・バックアップデータがどこに保存されているのか・どこにバックアップしたら良いか、の3点がバックアップの基本事項になります。BCPでは、どのデータがないと業務継続が困難になるのか、復旧時間にはどれだけかけられるのか等を確認していきましょう。

### このような緊急事態からデータを守るためにもバックアップをとりましょう

- ・製造に必要な機材が突然故障してしまい、さらに代替機の準備をしていなかった。
- ・通信設備が故障し、顧客へ必要なデータの納品ができなくなってしまった。
- ・顧客データや受注データが消去されてしまった。

### ポイント!

HDDには寿命があります。使用環境にもよりますが、1~2年で故障してしまう場合もあります。毎日のバックアップが無理でも、気づいた時に行うだけで、被害を抑えることは十分に可能です。



# 今から始めるデータのバックアップ

## バックアップのポイント

エクセルやワードなら、通常マイドキュメント内に保存され、写真ならマイピクチャに保存されます。

バックアップのし忘れを防ぐ為には、大切なデータを一か所に纏めて保存し、ドライブごとでバックアップが取れるようにしておきましょう。

- ・マイドキュメントごと取得する
- ・OSごとバックアップ  
※パソコンの設定情報も保存されるので、万が一パソコンが立ち上がらなくなっても、復旧が可能です。  
OSのバックアップはファイル単位ではなくHDDのセクターごとにバックアップを取得します。
- ・市販のソフトのなかには、初めの設定を行えば後は自動的にバックアップを取得してくれる物もあるので、活用してみましょう。

## メールのバックアップ方法

メールはメールアプリ専用のフォルダに保存されるので正しい保存先からバックアップを取る必要があります。

Outlookなら.pstファイルのバックアップを取ればアドレス帳ごと保存されますが、OutlookExpressとWindowsメールは.dbxと.wabファイル両方の保存が必要です。



バックアップには、ファイルを一つずつバックアップする方法と丸ごと取る方法があります。



バックアップ用メディアには外付けHDDが最適です。

# Win-get!CloudTENMA



重要データを守るBCPの一つとして、今クラウドが注目されています。リプラスが提供している、クラウドサーバーの自動バックアップサービス”Win-get!CloudTENMA”なら以下の機能で皆様の大事なデータを守ります。

## 業務用データ 自動バックアップ

## “TENMA”でデータを守りましょう

### その1 強固な情報セキュリティ

- ・特定のパソコンからしか接続させない  
「クライアント認証機能」
- ・ファイル暗号化機能
- ・自動バックアップにより、データのアップし忘れ等の、人為的ミスを防止



### その2 出張先からもデータの利用可能

- ・出張先からでも、データのアップロードや閲覧を行うことができます。また、スマートフォンからのご利用も可能です。



### バックアップの方法

細かく設定された料金プランから、ご利用用途に合わせて選べます。



詳しい資料のご請求やお問い合わせはこちらまで 0120-703-845 担当：小久保 春摩

# 出張復旧実績・大手製造業様

機器情報

サーバー機のデータ復旧  
PowerEdge2900 750GB×8枚 RAID5  
OS (win2003 サーバー)

－ はじまり －

受話器を取ると、慌てた様子で「すぐ出張に来て欲しい!」というお客様からのお電話でした。お話を伺うと、会社でお使いのサーバーがアクセスできなくなり、メーカーに修理に来てもらったが「修理するとデータが消える」と告げられ必死に復旧業者を探しているとの事でした。業者は何社かあったが、会社のサーバールームから持ち出せないのので、出張復旧で対応しているリプラスにお電話を頂けたそうです。お客様が今日使いたいCADのデータや、他の社員さんも業務に使う資料をサーバーに保存しており、ここにしかないデータばかりで全社員が大変お困りのようでした。

－ 復旧開始! －

夕方に現場へ到着し、すぐに診断に取り掛かりました。心配そうに社員さんが代わるがわる見に来られました。実際の障害状況は重度ではなかったのですが、必要なデータの容量が多いため復旧作業は夜通しとなりました。

今回は幸いにも設計図や、見積もり書類などの必要なデータは無事でした。出張から帰るころには、我先にとUSBを持って並ぶ社員さんから次々と笑顔でお礼を言って頂き、夜通しの作業の疲れも吹き飛びました。改めてデータ復旧のやりがいを実感した1日でした。



## 全国受付拠点MAP

主要オフィス・受付センターは現在136拠点展開中です。

(2012年9月現在)まずは身近な場所で診てもらいたい、できるだけ早く復旧してほしい、機器を持ち出せないのので、出張で復旧に来てほしい・・・等々、お客様のご要望にお応えができるように、日々サービス向上に努めてまいります。



株式会社リプラスの稲垣です。弊社は全国47都道府県に受付拠点を設けていることにより、万が一いずれかの地域が被災した場合でも、別拠点からスタッフを派遣し、お客様の重要なデータを復旧することが可能であります。受付は24時間承っておりますので、お困りの際はいつでもお電話ください。



専任アドバイザー：稲垣